

見よ！△北支那支那の熱心者の活躍を
 (1) 七月三日午後六時の通知と共に直ちに
 協議の準備委員会を協議団本部に召集し
 見他の大體の方針を決定す

(2) 七月三日午後七時表の夜夜会に於ける大體
 の動員通知あり、当日は支那本部委員会である
 支那委員会を打切つて各隊の戦いの中心を動
 員して夜夜会に教訓した。各夜夜会準備委員
 会なる必要ありしがスナマイン執りて夜夜会
 在大行することゝなされた。

(3) 支那本部は直ちに自衛隊を隊の中心とするべき
 である大體の責任として各隊間に確立する。
 (4) 各隊より支那本部に報告委員会を設け、各隊の
 基金運用方針を定めてある。財布を各隊に
 各隊基金を置くべし。各隊の兄弟を助けるべし！

壬子班の
 組織拡大
 一回班懇合を
 七月十三日に召集す

北支那支那の諸軍事地獄にある壬子班は著々組
 織の拡大を計つてある。最近大東支那、中支
 支那として命を組織拡大するに至つたため
 一回班懇合を召集することに確立した。

壬子班地方を中心として、最近支那の各隊
 の再建準備をとり化学金属分級等を
 主として二代会戦を召集するに至るべし。
 ▲各隊の組織の拡大強化を計れ。
 ▲化学金属分級、鐵首絶対反対

労働第二二四一號

昭和五年七月十四日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿
 社会局長 吉田 茂 殿
 各廳 府 縣 長 官 殿

(警視總監 丸山鶴吉 殿)

建築金物商會労働第二二四一號ニ関スル件 (第四報)

(1) 工場主が七月十日第一面所雇者八名を召集し引續き解雇の意向あり
 (2) 労働組合代表者五名を七月十日工場主に訪問代理者より要請を対入し回答あり七月十日拒絶
 (3) 七月十日より労働引續き再要請を労働組合に提出中

標記第議ニ関し引續き労働資持抗セルカ去ル十一日ノ交渉ニヨリ